

研究課題「多施設共同の遠位胆管癌に関する臨床病理学的検討」に関する情報公開

1. 研究の対象

2001年1月1日から2014年12月31日の間に豊田厚生病院または名古屋大学医学部附属病院・関連施設(5. 研究組織に明示)で遠位胆管癌の手術を受けた方。

2. 研究目的・方法

遠位胆管癌は比較的頻度の低いがんで、いまだ十分な検討がなされていません。十分な症例数をもとにして検討することで、診断や治療を行う上での根拠が明らかになることが望めます。本研究では、このデータを利用して遠位胆管癌の臨床病態解明を行い、世界に貢献する基礎的なデータを提供することがこの研究の目的です。

カルテ情報から術前・術後の経過、手術内容、予後に関する内容と、切除標本のプレパラートを参照させていただきます。研究のために検査を追加するなど、患者さんの負担となるようなことは行いません。集められた情報を解析し、遠位胆管癌の病態解明について検討させていただきます。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療情報:年齢、性別、身長、体重、主訴、術前減黄の有無と方法、術前胆管炎の有無、既往歴・既存歴、初診時および術直前の採血データ、手術情報、術後合併症の有無と内容、術後補助療法の有無と内容、予後など。

試料:切除標本のプレパラート。

4. 外部への試料・情報の提供

当院の研究責任者が情報収集と調査票の記載を行い、匿名化した上でデータベースへ入力を行います。データベースは特定の関係者以外がアクセスできない状態で管理されます。切除標本は匿名化された上で、名古屋大学大学院医学系研究科腫瘍外科学教室へ送られます。匿名化された情報、切除標本の対応表は当院の研究責任者が保管します。

5. 研究組織

名古屋大学大学院医学系研究科腫瘍外科学分野・准教授・江畑智希

名古屋大学大学院医学系研究科腫瘍外科学分野・大学院生・青山広希

「既存試料・情報の提供のみを行う機関」

愛知県がんセンター中央病院 消化器外科部長 清水泰博

旭労災病院 副院長 井垣啓

安城更生病院 副院長 新井利幸

稲沢市民病院 院長 加藤健司

遠州病院 外科診療部長 浅羽雄太郎

遠州病院 外科医長 前田隆雄
大垣市民病院 院長 金岡祐次
春日井市民病院 副院長 山口竜三
可児とうのう病院 外科部長 池山隆
桐生厚生総合病院 診療部長 高良大介
久美愛病院 外科医長 高木健裕
静岡厚生病院 副院長 水野伸一
静岡済生会総合病院 外科部長 鈴木潔
大同病院 副院長 宇野雄祐
中京病院 手術部長 林英司
中東遠総合医療センター 診療部長 京兼隆典
中部労災病院 第二外科部長 橋本瑞生
津島市民病院 消化器外科部長 川井寛
東海病院 院長 山本英夫
常滑市民病院 外科部長 井上昌也
豊田厚生病院 外科病棟部長 桐山宗泰
豊橋市民病院 一般外科副部長 青葉太郎
名古屋掖済会病院 医長 尾辻英彦
名古屋第一赤十字病院 一般消化器外科第一部長 三宅秀夫
名古屋第二赤十字病院 第一一般消化器外科部長 坂本英至
西知多総合病院 外科部長 服部正興
半田市立半田病院 外科部長 大平周作
碧南市民病院 外科医長 松本直基
名城病院 外科医長 横山真也
八千代病院 中央手術室・中央材料室部長 松原秀雄
山下病院 副院長 白井量久

※人事異動・職名変更に伴う追加・変更などがあり得る。

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

施設研究責任者：

豊田厚生病院 外科病棟部長 桐山宗泰

住所 豊田市浄水町伊保原500-1

電話 0565-43-5000(代表)

FAX 0565-43-5100

研究責任者：

名古屋大学大学院医学系研究科腫瘍外科学・教授・柳野正人

住所 名古屋市昭和区鶴舞町65

電話 052-744-2222

FAX 052-744-2230

研究事務局：

名古屋大学大学院医学系研究科腫瘍外科学・大学院生・青山広希

住所 名古屋市昭和区鶴舞町65

電話 052-744-2222

FAX 052-744-2230